

平成30年度 日本大学藤沢小学校 自己評価票

本校の目指す学校像	本校の教育活動の中で、豊かな知識（学力）、あきらめない心（気力）、頑張れる体力を児童に身につけさせ、何事にもくじけることなく、力強く、今後益々複雑化するグローバルな社会で歩み続けることが出来る、自主性と創造性を持った心豊かな人間を育てることを目指す。
------------------	---

本校の特長及び課題	<p>学習の中では、土台となる国語、算数、体育に力を入れ、基礎学力、基礎体力の育成を行う。宿泊行事（防災訓練1泊、林間学校2泊3日、スキー3泊4日）の実施や、交通安全教室・防火防犯教室等の講演会により、生活習慣の確立と物事に対するやり抜く気力、児童相互の協力や思いやりの気持ち、自らを守ることへの意識を育てていく。</p> <p>今後の課題は、完成年度までに児童の「学力と体力の向上」、「自他の尊重の意識や他者への思いやりなどの涵養」を踏まえた、小学校としての6年間の教育スタイルを完成させることにある。</p>
------------------	--

平成30年度の取組結果

〔概況〕 授業計画、学校行事、宿泊行事を計画どおり実施することができた。特にICT教育については、4年生に対しタブレットを用いた授業を実施することにより、授業に対し興味関心を持たせることができ、児童の学習の理解の向上につながることができた。在校生は4年生までとなり、上級学年が下の学年の児童の面倒を見る取り組みも増えた。校内だけでなく、校外の宿泊行事や登下校中の交通機関の中でもやさしく声をかけ、面倒を見る姿が見られた。

学習については、発達段階ごとに、視野を広げ、自己探求を深められるように、工夫に努めている。また、学力差が教科によってかなり出てきているため、底上げの工夫も行っている。体力面、気力面については、学校生活、行事を通し、何事にも粘り強く取り組みができる児童に育ってきている。健康面においては、インフルエンザによる学級閉鎖があったことは残念であるが、日ごろ休む児童は減ってきている。

評価項目	取組目標	取組結果・進捗状況	※達成状況
教育活動	基礎学力の育成	授業時間の確保に努め、まずは基本的なことをしっかり理解させるように取り組んだ。宿題などで家庭学習できる工夫も行い、自ら学べる意識づくりも行っている。 外部実力テスト9月、2月、算数検定と漢字検定を10月に実施した。目標を持たせた上で達成感を持てるように今後も取り組みをしていきたいと考える。学習が遅れ気味の児童には朝始業前、昼と放課後個別指導を実施している。	A
	気力・体力の育成	学校行事：春の遠足(登山)4月、運動会、持久走を行った。 宿泊行事：1年 防災訓練6月(学校1泊)、全学年 林間学校7月(白樺湖2泊3日)、希望者対象スキー教室12月(菅平3泊4日)を実施した。6年での修学旅行(北海道)も計画している。	A
	授業の改善に向けた取組	保護者に授業公開を各学期に実施している。また、教員がお互いに授業を見て、意見交換をしている。また適時、校長による授業観察を実施したり、教科主任と担当教員で授業について振り返ったりした。	B
学校生活への配慮	良い人間関係の確立	挨拶習慣やちくちく言葉・ふわふわ言葉に付いて取り組み、お互いを尊重する態度を育てた。また、個々の児童が活躍できる場面を作ることを心がけた。 SNSなどを含め、人間関係について考える教員研修会を実施	A

	清潔な環境の整備	校舎内外の清掃を児童と教職員が共に行った。また、清掃業者が毎日清掃業務に入っている。	A
	いじめ防止のための取組	いじめ防止基本方針を作成しHPにのせている。また、いじめを早期に発見するためのアンケートも実施し、気になる児童に対して、声掛けや嫌がらせが無くなるように対応をした。	A
課外活動	異なる学年間の交流	放課後16:00まで教員と児童が共に学習と運動を行う時間として「遊学タイム」を実施した。また、スキー教室等の行事においても、上級学年が低学年の児童の面倒を見ながら、一緒に班で行動する取り組みを行っている。	A
	学習のサポート	放課後16:00まで図書館前ラウンジに、学習に関することは何でも相談できるコーナーを開設している。また、生物資源科学部の学生に、遊学タイム時に児童に算数を教えに来てもらっている。	A
進路指導	将来への夢を形成する	土曜日に外部講師による特別授業を実施し、色々な職業について興味を持ってもらった。また、日本大学藤沢中学への進路希望調査を行い、児童の進路について考えてもらった。日本大学藤沢中学には、進学説明会の企画もお願いしている。	A
	日本大学への進学者数増加に向けた取組	生物資源科学部の教員による特別授業を実施し、違った目線で教科に興味を持ってもらうと共に、日本大学の魅力を伝え、帰属意識を高めた。	A
保健衛生	健康な生活	健康診断4月、眼科検診4月、内科検診5月に行った。持久走などの行事の前には、さらに健診を行っている。また、ほけんだよりを定期的に保護者に配布し、適宜必要な情報や注意喚起を行っている。	A
	安全の確保	昼休み、放課後の児童が校舎外に出る時間帯は、教員が常に見守るように努めた。また、校舎内の通路に大きめの観葉植物を置き、出合頭の事故が起きない取り組みをした。AED教員研修を実施し、緊急時に備えている。	A
図書	読書量の増加	1, 2年の国語の授業を週1時間、図書館で読書の時間として実施した。また、定期的に図書便りを配布し、読書に対しての意識づくりを行った。長期休暇に入る前に、推薦図書を児童に案内した。	A
広報	募集活動	説明会や教育懇談会を実施し、本校の魅力を伝えるよう努めた。	B
	広報活動	ホームページや学校案内等で本校の良さや様子を分かりやすく掲載する。	A
管理運営	定期的な会議の実施	教務部会、生活指導部会、教職員会議を定期的実施した。情報の共有に努めるとともに、共通認識で何事にも取り組めるよう努めた。	A

※【A達成できた、B大体達成できた、Cあまり達成できなかった、D達成できなかった】

平成31年度の取組目標及び方策

評価項目	具体的取組目標	具体的取組方策	取組スケジュール
教育活動	基礎学力の育成	<p>授業時間を確保する。</p> <p>外部実力テスト，算数検定，漢字検を定期的実施し，目標設定をして意欲的に学習が出来るようにする。</p> <p>学習が遅れ気味の児童には，個別指導や何でも質問コーナーに参加を促し，教科によって，学力別指導を実施する。</p>	<p>定期考査実施（年5回）</p> <p>実力テスト9月と2月</p> <p>算数検定・漢字検定10月</p>
	気力・体力の育成	<p>宿泊行事：1年防災訓練（学校1泊），全学年林間学校（谷川岳2泊3日），スキー教室（菅平3泊4日）を実施し，集団生活における協調性や相手を思いやる気持ちの育成，体力増進を図る。</p> <p>持久走を行い，諦めない気持ちも育成。</p>	<p>1年防災訓練 6月</p> <p>林間学校 7月</p> <p>スキー教室 12月</p> <p>持久走 1月</p>
	授業の改善に向けた取組	<p>授業公開を各学期に設定。</p> <p>教員が相互に授業を見る。</p> <p>適宜，校長が授業を見て，教員と授業について意見交換を行う。</p> <p>また，外部の研修会に参加を促し，教員各自のスキルアップができるようにしている。</p>	<p>授業公開 7月，12月，3月</p>
学校生活への配慮	良い人間関係の確立	<p>言葉について考えることについては，引き続き取り組む。色々の行事で発表や表彰するなど，個々の児童が活躍できる場面を作ることを心がける。</p> <p>情報モラル教育を実施。</p>	<p>あいさつ週間（年3回）</p> <p>情報モラル教室11月</p> <p>ことばについて考える5月</p>
	清潔な環境の整備	<p>校舎内外の清掃を児童と教職員がともに行う。中庭や校庭の草むしりも協力して適宜行う。</p>	
	いじめ防止のための取組	<p>いじめを早期に発見するためにも、『気になること・いやなことはありませんか』のアンケートを引き続き行う。</p> <p>いじめ防止の教員研修を実施</p>	<p>いじめ防止アンケート（2回）</p> <p>教員研修4月・8月</p>
課外活動	異なる学年間の交流	<p>放課後に教員と児童が共に学習や運動を行う時間として「遊学タイム」を実施することを継続していく。</p> <p>また，運動会や林間学校，スキー教室等の行事で，児童間の交流ができるように企画をする。</p> <p>クラブ活動への移行も検討する。</p>	

	学習をサポート	放課後、学習に関して質問できる、『何でも質問コーナー』を継続する。また、大学生による勉強サポートも継続する。	
進路指導	将来の夢の形成	博物館見学など、色々なところの見学を通し、将来について少しずつ考えてもらう。また、特別授業を各学年で実施し、児童に興味の幅を広げてもらう。	
	日本大学への進学者数増加に向けた取組	生物資源科学部の教員による特別授業を実施する。また、日本大学藤沢中学校の進路説明会を実施。	
保健衛生	健康な生活を促す	健康診断、眼科検診、内科検診の実施 ほけんだよりを定期的に発行する。	4月、5月、6月
図書	読書量を増やす	1,2年国語の授業を週1時間、図書館で実施。本の魅力が伝えられるように図書館だよりなどを適宜発行する。	
広報	募集活動	学校説明会、授業見学会、教育懇談会、個別相談会を実施する。説明会で模擬授業なども実施する。	5月、6月、7月、8月
	広報活動	ホームページで本校の良さや様子を分かりやすく掲載する。また、説明会などでは、動画を用いて、本校の魅力を分かりやすく伝える。	
管理運営 (分掌・会議・委員会、財政、施設・設備等)	定期的な会議実施	教職員会議、教務部会、生活指導部会など分掌や委員会の会議を定期的実施する。	月1回
	3階教室や体育館、校庭・グラウンドの設備を整備していく	マルチメディアシステムの設置や、机・いす等学習環境の整備を行う。 また、グラウンドなどの学校生活環境を整備する。	

中長期的目標及び方策

評価項目	具体的取組目標	具体的取組方策	取組スケジュール
教育活動	基礎学力の育成	外部実力テストの実施 算数検定・漢字検定 ICTを活用した授業の実施	
	英語力の向上	オールイングリッシュ授業の実施 英語検定	
管理運営	施設設備の整備	3階教室マルチメディアシステムの設置 完成年度に向けての教室机・いすの整備 (31年度)	